長周期地震動の予測情報に関する実証実験に参加しませんか？

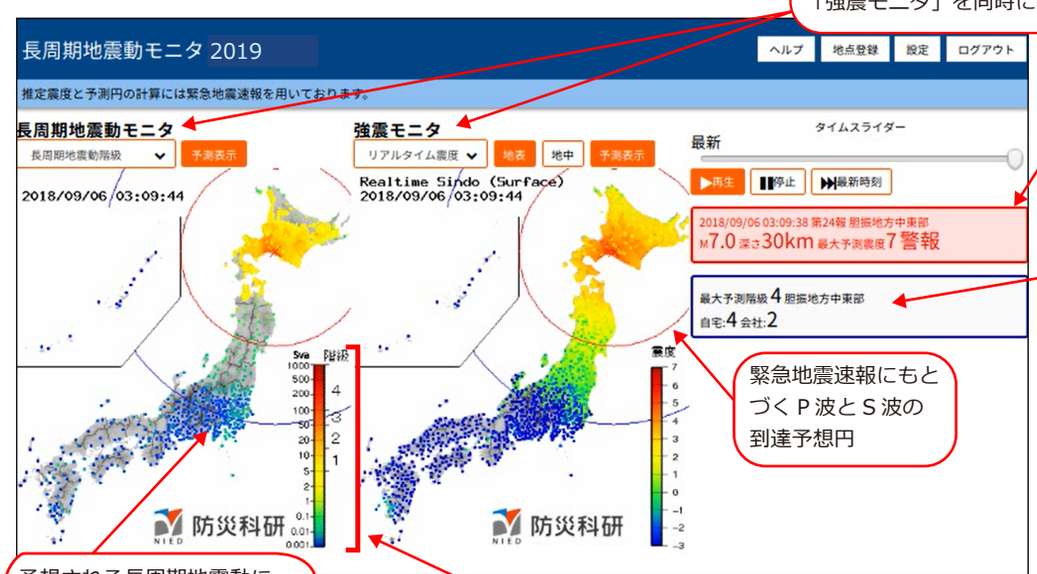
参加者募集中!!

ー長周期地震動モニタ 2019 を使って、ご意見をお聞かせくださいー

長周期地震動の予測情報を提供する際の課題の抽出や利活用方法の検証を行うことを目的に、国立研究開発法人防災科学技術研究所（防災科研）と気象庁は共同で実証実験を実施しています。この実証実験では、実験に参加いただく皆様に防災科研が開発した「長周期地震動モニタ」を御利用いただき、地震が発生し緊急地震速報が発表された際に予想される長周期地震動階級等を御覧いただきます。

長周期地震動モニタ

緊急地震速報をもとに推定した長周期地震動の予測結果と、防災科研が運用する全国各地の強震計で観測される長周期地震動の様子を、Web ブラウザ上に表示した一枚の地図上で合わせて御覧いただけます。



「長周期地震動モニタ」と「強震モニタ」を同時に表示

緊急地震速報受信時に音声でお知らせ

緊急地震速報の表示（警報時は赤色になります）

長周期地震動の予測情報の表示
各ユーザーが予め登録した地点に対する予測情報も表示

緊急地震速報にもとづくＰ波とＳ波の到達予想円

予想される長周期地震動による揺れの指標を面的に表示

観測された長周期地震動による揺れの指標を１秒間隔で表示（点による表示）

高いビルなどでの揺れの大きさを表す「長周期地震動階級」を表示しています

新機能：通知機能

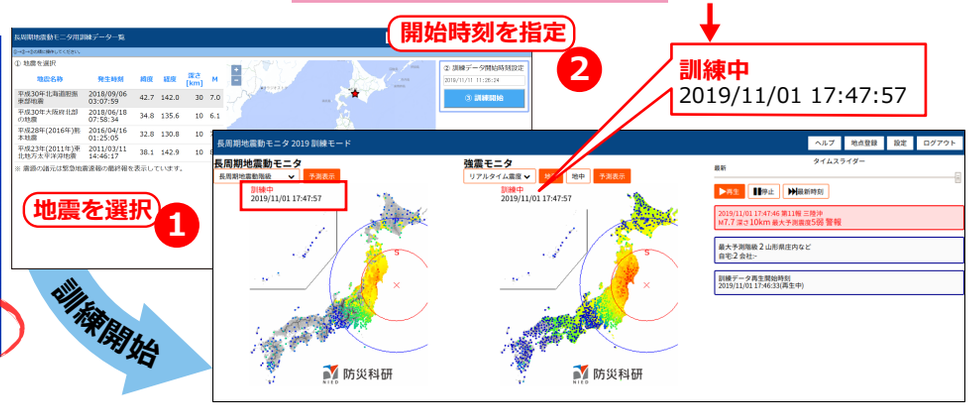
緊急地震速報発表時に通知＆自動起動

緊急地震速報を自動通知！

新機能：訓練モード

過去の大地震時の情報を好きな時刻に再現

指定した時刻に大地震時の情報を表示



参加登録はコチラから

QR コードが読み込めない場合はコチラ
https://www.lmoniexp.bosai.go.jp/

- 実験期間は 2020 年 3 月 31 日までです。
- 実験期間中に実施するアンケート調査への御協力をお願いいたします。
- 参加費は無料です。

防災科研（NIED） × 国土交通省 気象庁（Japan Meteorological Agency）

本実証実験は防災科研と気象庁の共同で実施しています